

おごせ 議会だより



9月定例会

令和元年度決算認定	P2
コロナ対応補正予算	P5
賛否表	P6
一般質問(町政を問う)	P7

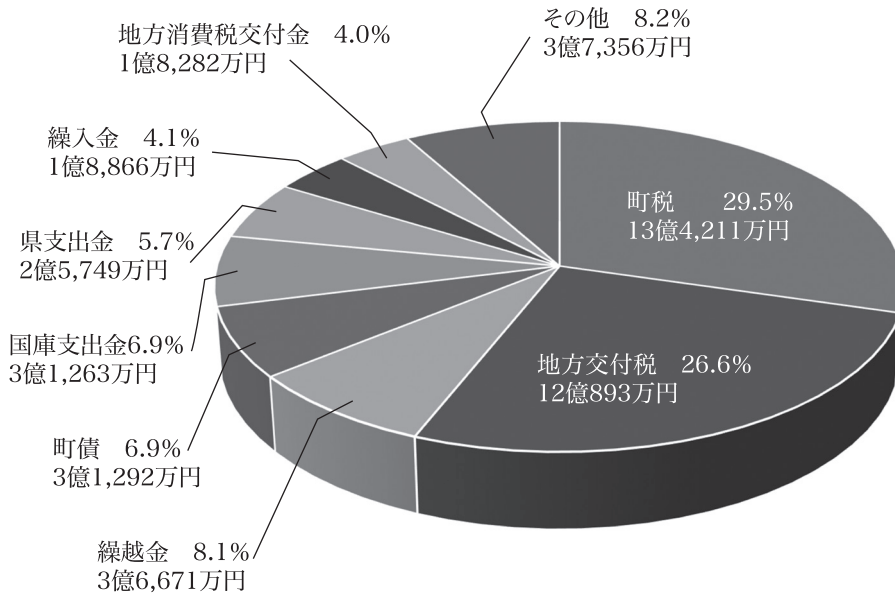
2020.12 No.175
秋の例大祭 春日神社の里神楽

決 算 認 定

歳入 45億4583万円

*前年比＝3億150万円(6.2%)減

減額の主な要因・・・越生駅東口開設事業の終了に伴い、国庫補助金や町債などの収入が減ったことによるもの。



*その他、諸収入、地方譲与税、使用料及び手数料、ゴルフ場利用税交付金、分担金及び負担金等があります。

令和元年度会計別決算の認定

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	45億4,583万円	42億3,098万円	3億1,485万円	
特別会計	公平委員会	24万円	18万円	6万円
	農業集落排水事業	2,925万円	2,775万円	150万円
	国民健康保険	15億814万円	14億8,414万円	2,400万円
	介護保険事業	11億2,337万円	10億8,272万円	4,065万円
	後期高齢者医療	1億5,336万円	1億4,897万円	439万円
	計	28億1,436万円	27億4,376万円	7,060万円
水道事業会計	収益的収支	3億1,500万円	2億8,683万円	2,817万円
	資本的収支	0万円	8,335万円	△8,335万円
合計	76億7,519万円	73億4,492万円	3億3,027万円	

※水道事業会計の資本的収入が資本的支出に対し不足する額の8335万円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

9月定例会

令和2年度第3回定例会は、9月1日から17日までの17日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、令和元年度決算認定7件、議案3件、同意3件の計13件でした。その他議員発議1件の審議があり議決を行いました。決算審査は9日、10日と総務建設常任委員会及び文教福祉常任委員会が開催され、慎重審議の結果が本会議に報告され、全ての案件が認定・可決・同意されました。

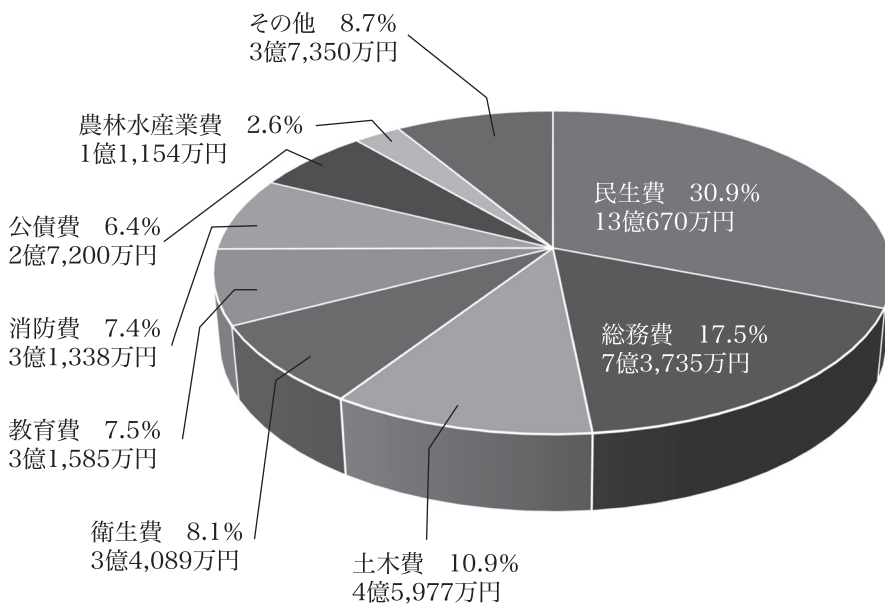
また、一般質問には8名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

令和元年度 一般会計

歳出 42億3098万円

*前年比=2億4964万円(5.6%)減

減額の主な要因・・・越生駅東西自由通路や越生駅東口駅前広場整備などの終了により、大幅減額となった。なお、歳入歳出の差額3億1485万円は令和2年度へ繰り越した。



*その他、議会費、商工費、労働費、諸支出金等があります。

町政の状況

総務費

○防災行政無線のデジタル化工事の実施。

○台風19号における対策本部の設置、避難等の災害対応。

衛生費

○「五大尊花木墓苑」の開苑

消防費

○越生消防団第3分団詰所の新築工事

一般会計補正予算

令和2年度越生町一般会計補正予算

既定の予算に、3億673万7千円増額で、59億6319万2千円とする。補正の主なものは次の通りで、新型コロナ対策の影響により大きな補正に。(5ページ参照)

歳入
地方交付税 1億6775万7千円
国庫支出金 1億9287万8千円

歳出
総務費 4436万2千円
民生費 1638万3千円
土木費 3871万3千円
教育費 1億5458万4千円

特別会計補正予算

令和2年度越生町介護保険事業特別会計補正予算
既定の予算に、4002万円増額で、11億3916万6千円とする。

賛成全員 可決

同意

同意第1号

任期満了による越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について

町田 憲昭氏(津久根) 同意第2号及び3号

任期満了による越生町教育委員会委員の任命について

内藤 久美子氏(越生) 仲 晃良氏(津久根) 賛成全員 同意

越生町道路線の認定

本定例会中の9月9日、上程された議案第30号の道路認定について、総務建設常任委員会として現地(大谷地内・3-2560号線)を視察。

賛成全員 可決



大谷地内・3-2560号線

令和2年第2回 越生町議会臨時議会

臨時議会が7月30日に開催されました。学校で使うタブレット端末の購入（財産取得）の議案の審議をしました。

一、財産の種類

GIGAスクール用

コンピュータ

二、取得価格

4400万円

三、契約相手

日本情報システム(株)

四、契約方法

指名競争入札

五、納入期限

令和2年11月30日

賛成全員 可決



パソコンを使用した授業 (越生中学校)

9月定例会

発議

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を提出。

提案理由

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方税・地方交付税の大幅な減少等により、今後の地方財政はかつてない厳しい状況になることが予測される。このような状況において、地方の実績に応じた行政サービスを安定的かつ持続的に提供していくためには、

地方税、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実に強く国に求めていくことが不可欠なため、この案を提出する。

1、地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実にすること。その際、臨時財

政対策債が累積することがないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

2、地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるように、総額を確保すること。

3、令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予測されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

4、税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新築・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。

5、特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。

また、新型コロナウイルスの感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

賛成全員 可決
9月17日付で、衆参両院議長並びに内閣総理大臣及び関係各大臣宛に送付しました。

議会傍聴にご協力 ありがとうございました

9月定例会におきましては、新型コロナウイルス感染症の予防のため、傍聴席のソーシャルディスタンスを確保するため、勝手ながら10席に限定させていただきました。図らずも幸いにして傍聴にお越しいただきました皆様には、特にご迷惑をお掛けすることもなく、議会の様子をご覧いただけましたのでほつとしております。ご来場いただきました皆様には厚く感謝申し上げます。また、アンケートには率直なご意見やご提言をありがとうございました。今後の議会運営の参考とさせていただきます。

ただきます。

議会終了後の全員協議会において、本来なら公開されるべき議会傍聴について話し合いがおこなわれ、議会の予算の中でより開かれた議会の在り方を検討していくことになりました。



お詫びと訂正

議会だより第174号4ページの附帯決議の表記に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げます。訂正させていただきます。

実質的経営は (誤)
実質経営は (正)
単年度営業利益 (誤)
単年度利益 (正)
更なる融資など (誤)
融資など (正)

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用し、各種事業を展開

6月補正予算：7,392万9千円

(単位：千円)

	事業名	金額	内容
1	小規模事業者支援金給付事業	15,500	商工会と連携した事業
2	越生町商店等応援事業	10,056	越生スタンプ会補助事業
3	越生町飲食店応援事業	1,000	またのお越しを!チケット(商工会)事業
4	学校給食半年分全額補助	14,040	5月から10月まで給食費全額補助
5	防災対策事業	5,142	避難所開設時における感染症対策物資・資材購入事業
6	その他	6,247	果樹経営支援対策事業など

9月補正予算：1億7,816万6千円

(単位：千円)

	事業名	金額	内容
1	財産管理費	5,309	庁舎管理費
2	企画費	4,202	IT推進事業
3	企画費	1,500	サテライトオフィス支援事業
4	防災対策事業	20,689	備品購入費
5	児童福祉総務費	3,800	新生児特別定額給付金支給事業
6	越生保育園費	1,301	保育園維持管理費
7	保健衛生総務費	330	保健センター維持管理費
8	商工業振興費	1,400	越生町小規模事業者応援事業
9	観光案内所管理費	236	観光案内所施設運営費
10	教育費・事務局費	140	一般事務費
11	教育費・事務局費	4,690	GIGAスクールタブレット端末購入事業
12	越生小学校管理費	930	越生小学校施設整備事業
13	越生小学校管理費	31,765	越生小学校施設維持管理費
14	越生小学校管理費	539	一般事務費
15	梅園小学校管理費	275	梅園小学校施設整備事業
16	梅園小学校管理費	13,171	梅園小学校施設維持管理事業
17	梅園小学校管理費	331	一般事務費
18	小学校給食費	100	小学校給食事業
19	小学校給食費	4,840	小学校給食施設維持管理事業
20	教育振興費	552	小学校教育教材費
21	教育振興費	7,020	小学校就学援助・奨励費
22	越生中学校管理費	423	中学校施設整備事業
23	越生中学校管理費	304	一般事務費
24	越生中学校給食費	35	中学校給食事業
25	教育振興費	200	中学校教育教材整備費
26	教育振興費	4,700	中学校就学援助・奨励費
27	公民館費	79,165	公民館等維持管理費

7月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
29	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
30	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
31	令和2年度越生町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
32	令和2年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
同意1	越生町固定資産評価審査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意2	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意3	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
認定1	令和元年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定2	令和元年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定3	令和元年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定4	令和元年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定5	令和元年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定6	令和元年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定7	令和元年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
発議3	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 水沢 努

- ① ウイズコロナの時代こそ「ハイキングのまち越生」の出番ではないか
- ② マイクロ・ツーリズムのコンセプトは越生町に最適ではないか

2 木村 正美

- ① 観光の町としての現状と対応は
- ② 異例の夏休み返上授業で得たことは

3 高橋 一正

- ① 小杉地区ソーラー開発現場について
- ② コロナ禍における避難所の問題について
- ③ 子どもの貧困問題について
- ④ 越生町独自の支援事業について

4 金子 公司

- ① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

5 島野美佳子

- ① 新しい暮らし方の提案を積極的に展開するために
- ② 新型コロナウイルスが越生町に与えている影響と今後について

6 宮崎さよ子

- ① 「環境整備」の観点から集水桝及びU字溝の点検・清掃について
- ② 「環境衛生」の観点から犬のフン害対策について
- ③ 自転車保険の加入促進について
- ④ 自転車保険は保険加入の努力義務⇒保険加入の義務化に

7 池田かつ子

- ① コロナウイルスによる学校現場の現況と対応は
- ② 越生特産物加工研究所の状況は
- ③ 町運営の現状

8 新井 康之

- ① 太陽光発電事業に関する条例策定を
- ② 越生町観光整備計画について



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

官民連携の力でめざせ マイクロツーリズムのメッカ

水沢 努



問 コロナ禍で家にこもる高齢者が増えているが、コロナ感染リスクよりも、運動不足やコミュニケーション不足による健康寿命短縮リスクのほうが上回ってしまう。そもそも町にとって直面する最大のリスクは高齢者人口急増による医療・介護崩壊の危機だ。コロナに目を奪われて、より深刻かつ町の消滅可能性に直結する重大なリスクへの対応がなおざりになってしまっている。本末転倒ではないか。

答 町内には、コロナ禍における顧客のニーズを的確に捉え、「3密を回避したアウトドアでの体験プログラム」を提供するなど、独自の取り組みを行い成功した事業者もある。民間事業者との意見交換なども積極的に行い、この難局を乗り越えるよう取り組む。

問 ハイキングはウイズコロナ時代に運動不足を解消し、コミュニケーションを図ることで健康寿命延伸に貢献する理想的なレジャー&スポーツと言えるのではないかと。3密を避け、気軽に安心してハイキングを楽しくみただけのよう、必要な安全対策を講じるとともに、ホームページなどを通じて情報を発信する。

答 令和元年は56万2965人。マイカーが多く公共交通利用は12%と推計。予算の範囲で整備や修繕。④甚大な被害箇所は時間を要す。⑤経済効果は期待できではないか。

問 現在ではまだ顕在化していないが、水面下では指摘されているような深刻な事態が進行していることも考えられる。自宅での運動やバランスのよい食事、近くに

答 令和元年は56万2965人。マイカーが多く公共交通利用は12%と推計。予算の範囲で整備や修繕。④甚大な被害箇所は時間を要す。⑤経済効果は期待できではないか。



コロナ禍でも若者で賑わう黒山三滝

観光客の目線での観光整備を 梅小存続は地域ぐるみの課題

木村 正美



問 コロナ禍で身近な観光地や3密回避のアウトドアやハイキング志向が高まり、加えて来年の大河ドラマの平九郎人気で、我が町の注目も高まっている。①年間観光客数は。②交通手段は。③観光名所のトイレ、駐車場の整備状況は。④昨年の台風で損壊したハイキング道の修復は。⑤サイクリストの誘客は。⑥減便した路線バスの観光政策での位置づけは。⑦黒山三滝周辺に駐車場を確保する方策は。

答 令和元年は56万2965人。マイカーが多く公共交通利用は12%と推計。予算の範囲で整備や修繕。④甚大な被害箇所は時間を要す。⑤経済効果は期待できではないか。

問 夏休み返上で臨時休校の代替授業と越生小学校のトイレ改修工事で低学年が梅園小学校、高学年が越生中学校で学習することが重なった。①猛暑の中で健康面での変化は。②バス通学での問題は。③給食のバランスや評判は。④分散の臨時の環境に児童の変化は。⑤小学校の合併や小中一貫教育で感じたことは。⑥児童数が減少する中で様々な問題の検討は。⑦将来的に2校存続の財政状況は。

答 令和元年は56万2965人。マイカーが多く公共交通利用は12%と推計。予算の範囲で整備や修繕。④甚大な被害箇所は時間を要す。⑤経済効果は期待できではないか。



遊澤平九郎自決の地（黒山）

小杉ソーラー現場安全優先で コロナ禍における避難体制を

高橋 一正



問 小杉地区ソーラー開発現場について①工事が大幅に遅れている。その原因は。②完成はいつなのか。協定の変更、補償の係も盛り込んでいますか。③住民説明会は。

答 ①山留工事が長引きパネル設置業者との調整、梅雨が長引いたことによる。②来年2月の完成予定。変更、補償の関係は事業者と協議中。③状況を総合的に判断し必要に応じて事業者に申し入れる。

問 コロナ禍における避難所の問題について①避難所での工夫と設備は。②指定避難所以外の場所の確保は。

答 ①大型扇風機、パーテーション、段ボール間仕切り等の設置。②指定

避難所には従来の3割程度の収容になる。19区の集会所を検討、親戚・知人宅、車中泊も検討。**問** 子供の貧困問題について。①学校での対応は。②学習支援や生活支援を必要とする子どもの相談体制は。

答 ①子どもの変化に注視し、学校における相談体制を整えている。②「アスポート学習支援事業」や就学援助世帯への対応など、問題が複雑化、深刻化する前に自立のための相談支援を行う。

問 ①小規模事業者支援金給付事業。支給枠拡大など検討を。②越生町商店等応援事業。宣伝方法の工夫、購入方法の拡大を。③越生町飲食店応援事業。更なる応援は。

事業。更なる応援は。



ソーラー現場2020年9月21日撮影

答 ①8月20日現在、支援金給付状況は35件。当初飲食店や食品関係としていたが業種を拡大した。

②プレミアム付商品券の販売状況は1342セット。9月15日から1世帯3セットまで追加販売する。③19店舗全てで完売、760セット。今回の補正予算で追加の補助金計上。

新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金は

金子 公司



問 脱コロナに向けた協生支援金として創設された、臨時交付金を活用した、越生町の新型コロナウイルス感染症対策事業と予算内容について。

答 臨時交付金として、第1次分7392万9千円。第2次分1億7816万6千円。第1次分と第2次分合計2億5209万5千円が、交付限度額となっている。第3次分としての予定はあるが未定である。

交付申請事業、第1次申請分の主なものは、小規模事業者支援給付1550万円、商店等応援1005万6千円、飲食店応援100万円、学校給食費半年分全額補助1404万円、防災対策514万2千円等で、519

8万5千円を申請し、7月6日に交付された。第2次申請分のおもなものは、GIGAスクールタブレット端末購入、防災対策のほか、中央公民館体育館吊り天井及びトイレ改修工事7916万5千円、新生児特別定額給付金支給380万円、学校給食費全額補助1721万3千円等で、2億3600万円を申請する予定である。

第1次申請分と第2次申請分合計の申請総額は約2億8800万円になる予定である。交付限度額に対して約3600万円の超過となるが、この超過額が一般財源での負担となる。

交付金を活用した対象事業は、令和2年4月以降に実施する事業とされ、補正予算に計上した事業の他、令和2年度当初予算に計上している事業、繰越明許により令和2年度に実施する事業についても交付対象となっており、補正予算における補正額と交付申請額では差異がある。(高齢者インフルエンザ予防接種の無料化を強く要望しました。)



体育館天井

問われているのは町の本気度 豊富な物件で移住促進を

島野 美佳子



問 ウイルスとの闘い、共生が現代の大きな課題です。越生町は首都圏にあって自然豊か、密になるリスクが低い。意識の転換が起こっている今こそ、町の魅力を再発見、発信するチャンスです。越生駅西口施設について伺います。①運営開始の時期は。②利用時間帯は。

答 ①12月中旬に竣工、年内から年明けの運営開始を目指しています。②午前8時30分から午後5時まで、年末年始を除く通年での運営を想定。維持管理を予定している観光協会と協議しながら検討を進めます。

問 移住相談業務について
答 現在は役場2階の企画財政課で行っています

問 通年のサービスにおいて新型コロナウイルスの影響は
答 公民館等と運動施設は人数と時間に制限を設けて利用。

問 コロナによるひきこもりで心身の虚弱が心配
答 図書館は利用制限の緩和を。認知症予防、学習場所の提供、生涯学習課の役割は大きい。

答 検討します。



町の魅力を発信する移住ガイドブック

集水桝やU字溝の環境整備を 町独自の自転車保険制度を

宮崎 さよ子



問 ①集水桝やU字溝に泥や雑草、枯れ葉等が多い。現状の把握は。②災害時に二重、三重の災害を起こす要因になる。点検・清掃を年間行事として取り組めないか。

答 ①把握していない。②行政区からの連絡で対応する。

問 犬のフンの放置で住民から苦情がある。①犬の登録や狂犬病の予防接種時にフン害は違法行為だと十分説明すべきでは。②違法行為を強く訴える、インパクトのある町独自の特有な看板を町内業者に依頼しては。③犬のフンの放置者には条例で厳罰化を。

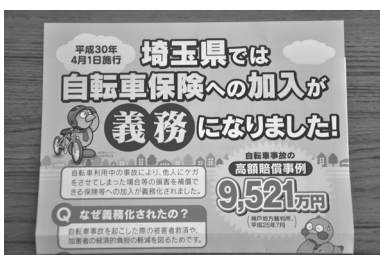
答 ①集合注射の会場に大きな啓発看板やパンフレットの配布を検討する。②今年度はリニューアルな看板を町内業者に発注し、商工業の発展に繋げる。③苦情が大幅に増加した時には検討する。

問 埼玉県では平成30年4月1日より自転車保険の加入が義務化された。この件について町の考えは。
答 1億円の高額賠償の判例もあり自転車保険の加入は重要であり、加入促進及び制度の周知を図っていく。

問 埼玉県では平成30年4月1日より自転車保険の加入が義務化された。この件について町の考えは。
答 1億円の高額賠償の判例もあり自転車保険の加入は重要であり、加入促進及び制度の周知を図っていく。

問 自転車事故の損害賠償を1億円まで補償する町独自の自転車保険制度を創設する考えは。
答 考えてない。総務課にチラシがある。又、県のホームページを案内する。

問 中学生は守っても卒業後、そんな風に思える。卒業後も通学や通勤等、高齢者も
答 中学生は守っても卒業後、そんな風に思える。卒業後も通学や通勤等、高齢者も



自転車保険加入促進のチラシ

再登校後の学校現場の様子は 特産物加工研究所の人員整理

池田 かつ子



問 休校期間が終わり、再登校した児童生徒の様子は。

答 休校前と同様、明るく元気な様子であった。

問 再開後、課題に対する児童生徒の取組み状況は。

答 休校前と大きく変わる点はない。授業を進める上では、児童生徒の習熟度を確認しながら進めている。

問 学校生活の様子は。

答 家で検温等体調チェックを行い、観察カードを持参。休み時間以外で遊べる時は距離を取って過ごす。校内では静かに読書をする。小学校の給食配膳と清掃はしばらくの間、主に教職員が行う。中学校は無言清掃を継続している。

問 コロナウイルス感染症対策で教職員の増えた業務は。

答 校内の消毒作業やバス移動に伴う添乗、点呼等。

問 教職員の業務が増える中、子どもと保護者に向き合う時間を確保するための方策は。

答 支援員の配置等を考えるなど、各学校の働き方を検討する会議等を通じて業務の改善を呼びかけていく。

問 現在、教職員が担っている日々の消毒作業について、業務委託をしようか。

答 業務のスクラップ&ビルドの見極めは大切と考えている。「学校再開後のガイドライン」等を参考に検討する。



そろって登校

問 人員整理が円満にいかなかったと社長が話していたが解雇社員に社長自ら会って説明をしなければならぬか。

答 それぞれの方の退職時期が異なっていたため、日程調整が難しかった。

問 今後どうしていくべきか。

答 社長として誠意が足りなかつた。残った社員一丸となって、鋭意努力することが先ずは、第一の恩返しなのでしっかりとやっていく。

太陽光発電の条例制定を 観光整備計画について

新井 康之

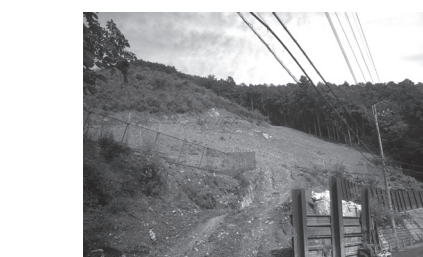


問 私は過去数回小杉の太陽光発電工事の質問をしてきたが、一番はがゆかつたのは、このような工事に關する条例がないことだつた。

答 ①条例制定を視野に入れ、調査・研究を進めている。②道路側に鋼矢板の山留工事をした。作業中細石の町道落下防止のため、仮囲いが設置されている。③まだ他地域で太陽光発電事業が終了した所はなく、参考事例はない。動向を注視していく。

問 越生町観光整備計画につき伺う。

答 ①ウイズコロナ時代の町観光戦略。②黒山の全洞院前の県道が狭く危険だ。拡幅予定は。③三滝周辺で、昨年の台風19号の被害状態のままの所がある。早く修復すべきだ。



工事が遅れている小杉太陽光

顔の見えるまちおごせ 第32回 青春時代の音楽への情熱を ピアノ調律の職人芸に昇華

音楽産業のメッカ浜松で修行し、現地で身を立てながらも10年前、故郷にUターン。自らの会社を立ち上げて活躍する故神辺議員のご子息、神辺敦さんに聞きました。

「父から継いだ音楽愛」

★ピアノ調律師はどんな仕事

ギターやバイオリンなどは演奏者が自分で調律しますが、ピアノは構造的に困難です。18世紀の発明当時は演奏者が行ったりもしましたが、19世



コンサートホールのピアノを調律中

紀になりピアノが改良され複雑化してきたことで専門的な調律師が必要となりました。仕事の内容は、しっかりとした音程を作る「調律」、鍵盤のタッチを整える「整調」、音色を整える「整音」の三つ。手先の器用さと耳の良さが基本ですが、演奏者の要望に因應するためのコミュニケーション力も必須です。

★なぜ調律師になろうと

亡き父の影響が大きいですね。父は議員活動の傍ら、ロマンエコーズというバンドを組んでいました。たまたま家にあつた父のギターをいじるようになったのが、音楽との接点です。ある日、父が知人からドラムセットを譲り受けてきてくれました。私はドラマーになり、友達とバンドを結成。メンバーの通っていた松山高校の体育館で、前代未聞の3年連続ライブを開催し

ピアノ調律師
株式会社ピアノノ
神辺 敦さん 代表



ました。最高の青春の思い出です。そんな中、父が、「ピアノ調律師をしてる叔父さんのところまで修行したらどうだ」と。「そうか音楽職人って道があつたな」。それが私の調律師人生の出発点です。

★政治の影響はなかった

はい(笑)。でも、父とは道は違いましたが、ゴイング・マイ・ウェイという点では似たような人生を歩んでいるのかもしれない。今後は浜松で学んだこと、感動したことを自分なりのやり方で一人でも多くの方と共有したいですね。コロナ禍もあつて、自宅で楽器を楽しむ方が増えてきました。日々研鑽し、地元根付いて息永くこの仕事が続けられれば嬉しいですね。

議会を傍聴 しませんか

町議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。議会議員が、議会でどんな活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょうか。

議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月 1日(火)	0
9月 2日(水)	0
9月 4日(金)	11
9月 7日(月)	14
9月 17日(木)	0
合計	25



編集後記

9月議会の傍聴ありがとうございました。ご意見を「一般質問をしない議員は資格なし」との厳しいものも。ご安心下さい。各議員はそれぞれのやり方で役目を全うしています。また「執行部の回答に誠意を感じない」というものもありましたが、傍聴者の希望に叶わない回答も時にはありますが、その後の経緯をしっかりと見てご判断を戴きたいと思えます。「議会報告が遅い」という指摘もありました。これは議員が編集作業をしているのが原因ですが、業者に全委託すると経費が4倍必要です。今後も無駄な予算を使わず議員で頑張ります。(関根真一記)

委員長 木村 正美
委員 池田かつ子
水沢 努
金子 公司
関根 真一
高橋 一正
島野美佳子

アドバイザー
議長 宮島サイ子